



本橋ち 広報

発行/東京都足立区 千120 足立区千住一丁目4-18 ☎(82)1111 編集/企画部広報課

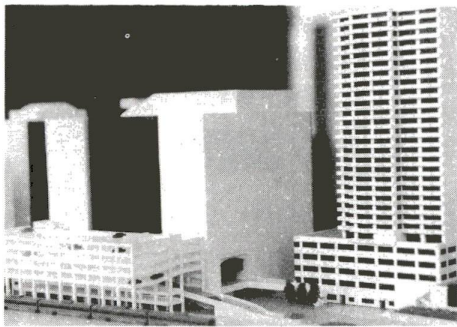
予集 算号

昭和62年度予算案まとまる

総額 1,853億円 (一般会計 1,355億円)

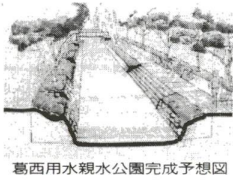
子どもからお年寄りまで

快適で安心して住めるまち



北千住駅西口地区市街地再開発事業完成予想模型(写真左下が立体駐車場)

北千住駅西口地区市街地再開発事業完成予想模型(写真左下が立体駐車場)



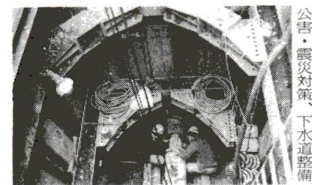
葛西用水親水公園完成予想図

葛西用水親水公園完成予想図

葛西用水親水公園完成予想図



住区センターを建設します



下水道普及率60% (62年度末)を目標に工事を進めます

下水道普及率60% (62年度末)を目標に工事を進めます

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに



自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

自立して活力あるまちに

緑と水を生かして

緑と水を生かして

緑と水を生かして

緑と水を生かして

緑と水を生かして

緑と水を生かして

緑と水を生かして

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

心のふれあう豊かなまちを

健康と安全を願って

健康と安全を願って

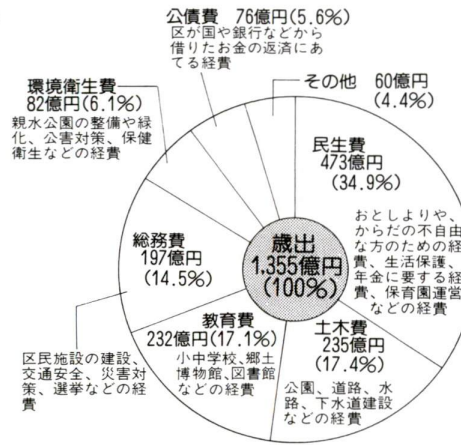
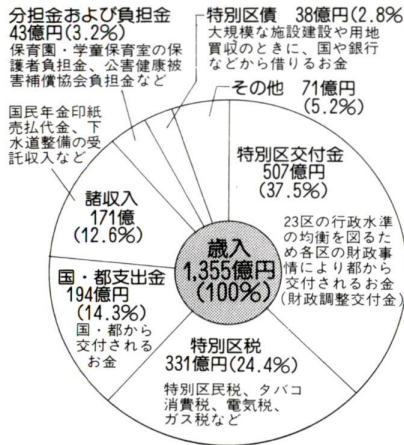
健康と安全を願って

健康と安全を願って

健康と安全を願って

健康と安全を願って

一般会計の歳入・歳出予算内訳



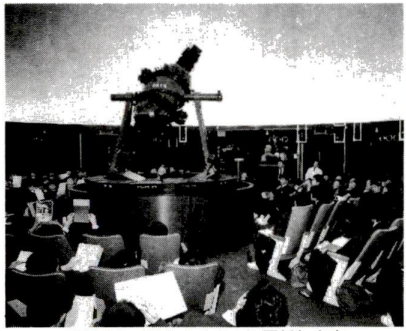
交通施設をこの え便利なくらしを

55億598万円

日常生活において、体系的に整備された交通施設の利用により、快適な暮らしが営めるようになります。

- 都市計画道路整備 (18億2千万円)
 - 栗原二・三目で、東線との立体化工事を行う。補助線等の整備を、更に進めます。(自備70億円)
- 区西部地域における交通通疎を解消するための新線 (新交通システム)の実現性を調査するとともに、その建設資金立金等を確保増進します。(自備4千200万円)
- 書入新線の建設 (3億4千200万円)

また、用地購入、測量などに実施します。



豊かな教育と 文化の創造を

148億7,858万円

次代を担う子どもや青少年が健やかに育ち、すべての民が豊かな教育と文化を享受するよう努めます。

- 科学教育事業運営 (1億6千800万円)
 - 教育センターのプラネタリウムを、最新のコンピュータ連動の自動式に更新します。
- 外国人講師の派遣 (1千400万円)
 - 国際感覚を養い生きた英語

コミュニティ道路の設備

3億1千400万円

歩行者と車が共存できるミニマム道路を、62年度も青井三丁目、大谷田二丁目に新設します。

その他、歩行者の安全を図るため、既設道路に歩道を整備し、62年度は、区内の各地にコミュニティ道路ができています。

さまざまな活動の拠点になります。

(仮称) 婦人会館・梅田センター

62年度は竣工するのは、次の4館です。

- ▽婦人会館・梅田センター (梅田7月31日) : 63年4月開設予定
- ▽野球場 (野田11月) : 63年10月開設予定
- ▽児童センター (西伊興町) : 63年10月開設予定

給食運営

5億千450万円

楽しく正しい食習慣に導くため、先制れフロンに替えて購入します。また、調理業務の委託による節減は、民間委託校12校に食器の改善として還元します。

●スポーツ振興基金 (新規1億円)

●市民皆スポーツをめざして、将来的に広域的にスポーツの振興を図るための基金を創設します。

●運用利子を体育団体、区民スポーツ活動助成金にあてます。

●ロックセンターの建設 (49億3千800万円)

●区内13ブロック、来年度で12

表2 事務事業見直し・行政改革による節減費の充当事業 (昭和56年度当初と昭和61年度末との比較)

種別	56年度当初	61年度末	6年間の実績	備考
児童館	23館	37館	増14館	建設中 3館
老人館	19館	32館	増13館	建設中 3館
学童保育室	43室	51室	増8室	
障害者作業所	3所	5所	増2所	
障害者訓練所	2所	5所	増3所	
公園等	268園 (112万㎡)	376園 (170万㎡)	増108園 (58万㎡)	都市農業公園、花畑公園、見沼代親水公園 (五反野親水緑道建設中)
区道	80万m	89万m	増9万m	
ブロックセンター	2館	7館	増5館	建設中 1館
野球場	30面	38面	増8面	
プール	7	9	増2	
衛生試験所	-	1所	新1所	
保健相談所	3所 (1,483㎡)	3所 (3,216㎡)	全所改築 (増1,733㎡)	
中学校	35校	38校	増3校	建設中 1校 (加賀中・六月中は、地域のシンボルとなりうる建築物)
小学校	77校	80校	増3校	
ボランティア基金	-	1億円	新1億円	62年度2億円増額予定
舎入新線基金	-	3億円	新3億円	62年度3億円増額予定
再開発事業	北千住再開発用地を取得した。			
特別養護老人ホーム等	寝たきり老人対策の一環として、特別養護老人ホーム等の建設助成を62年度に予定。(増設1園、新設1園)			

明日のまちづくりのために 行政改革

それは、事務事業の見直しと行政改革の成果を結集して実施していくことです。

行政改革の目的は、自立の特性を生かしたまちづくりを進め、活力と潤いの高齡化社会への対応策とある足区を創り出すことです。同時に、将来を担う若者の生活の質を向上させることに努めます。

行政改革とは、行政が社会情勢の変化に適切に対応していくための諸からの見直しと改革です。

そのためには、引き続き行政改革を実施しなければなりません。

その主なものは、次のとおりです。

- 高齢化社会への対応策として、保健衛生の充実
- 生涯学習の促進
- 特別養護老人ホームの整備
- 心身障害者の社会参加を促進するための施策・施設の整備
- 舎入新線の建設
- 見沼代親水公園に代表される親水公園の整備
- 区内主要駅周辺の再開発
- 密集住宅地の改善のための住環境

以上が、行政改革の主要な取り組みです。

今後、昨年8月に改訂したとおりです。

表1 事務事業見直し・行政改革による実質的な節減額 (単位) 百万円

年度	節減事務経費	節減人員件数	計
56	937	-	937
57	227	680(136人)	907
58	141	490(96人)	631
59	352	424(79人)	776
60	876	1,009(177人)	1,885
61	555	943(159人)	1,498
計	3,088	3,546(647人)	6,634